

学校だより特別号  
創立135周年  
記念号

# 宮本小の歴史を知ろう

平成 25 年  
10 月 12 日

明治 11 年（1878）に真名小学校として宮本小が生れてから今年で 135 年。学校名も真名小学校→五日市尋常小学校→船橋尋常小学校→宮本国民学校→宮本小学校と変わり、校舎の場所もうつり変わっています。宮本小の歴史をたどってみましょう。

明治 6 年（1873）真名小学校が了源寺にできます。明治 11 年真名小学校は本校の船橋小学校からわかれ、ひとり立ちすることになりました。これが宮本小学校のはじまりです。



↑ 了源寺

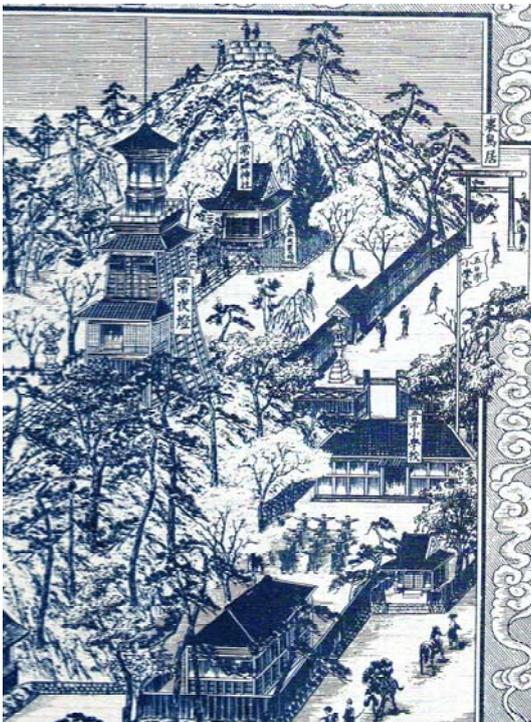
宮本小学校の北にあります。船橋のお寺の中でも古い歴史をもっています。

宮本中学校の運動場の西のすみに小さな井戸とやしろがあります。これが真名の井です。

昔はもっと木がしげっていて、近所の人の飲み水につかわれていました。



↑ 真名井



↑ 大神宮を描いた版画（部分）明治 27 年（1894）

※右側に「五日市小学校」がある。校庭で子どもが体操をしている。

明治 18 年（1885）、大神宮の敷地に新しく真名小学校の校舎を建てました。明治 20 年（1887）より五日市尋常小学校となりました。普段は五日市学校とよばれていました。

新しい真名小学校の校舎は大神宮の境内の灯明台の東側をくずして建てられました。そのころの教室の様子は、一面に畳がしいてあってそこに机をならべて、すわって授業を受けていたそうです。この建ものは今も大神宮の客殿として建っています。たいへん古い木造の建ものですが、どっしりとしていて



宮本小の歴史が息づいていることが感じられます。

← 今の大神宮客殿

↓「<sup>がく</sup>學」と書かれた<sup>おにがわら</sup>鬼瓦



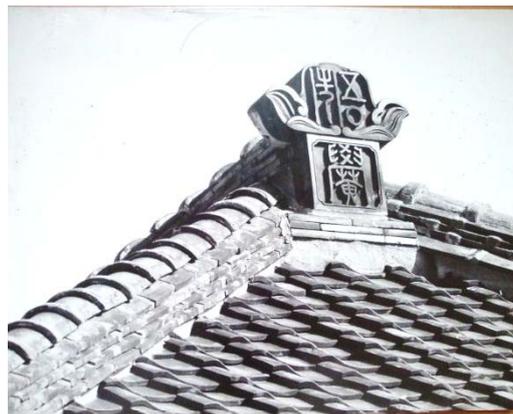
↓「五日市」と書かれた鬼瓦



↓「五日市学校」と書かれた<sup>へんがく</sup>扁額



↓大神宮客殿の屋根に置かれた鬼瓦



扁額は大神宮校舎の玄関にかざられていたものです。右から読みます。鬼瓦も 20 年前までは屋根にのっていました。

扁額は4階北校舎、鬼瓦は職員玄関に展示されています。



↑大正14年（1925）ごろの道山校舎での体操授業風景

やがて大神宮の校舎がせまくなり、明治41年(1908)、道山に新しく校舎が建てられました。今は宮本公民館と宮本第一保育園になっている場所です。

明治44年(1911)からは「船橋尋常小学校」と名前がかわりました。



←当時の職員集合写真

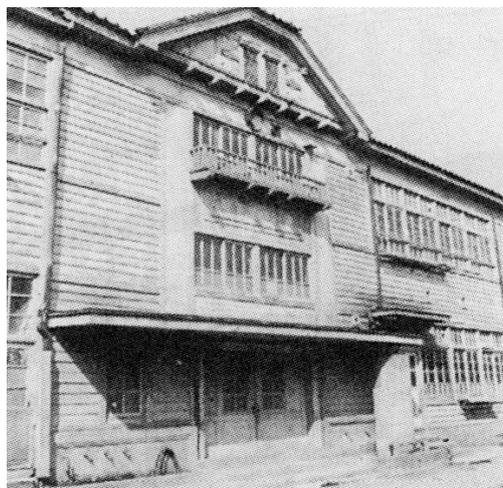
↓今の正門の松



舎の門にあったもので<sup>じゅれい</sup>樹齡が80年以上たっています。まさに宮本小の歴史を見守ってきた松だといえます。

道山校舎のあったところは小高いところで見はらしがたいへんよかったです。校舎はコの字形でりっぱな玄関がありました。今の正門にある松の木は、もとは道山校

昭和8年（1933）、今から80年前、いよいよ小池の地（今宮本小がある場所）に校舎がつくられることになりました。この木造校舎は昭和25年まで第二校舎とよばれ、昭和47年（1972）までつかわれていました。

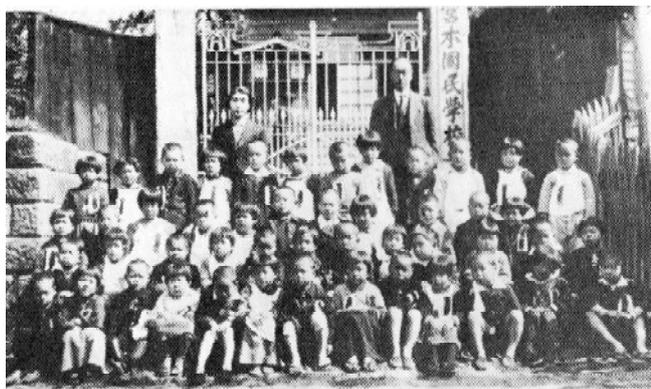


むなふだ  
←棟札

昭和8年校舎建築の時に中央校舎（左の写真の建物）に取り付けられたものです。

表には、「昭和8年6月29日」と上棟式の日付が書かれています。また、建築委員9名と建築関係者3名の名前が書かれています。

裏には、安全を祈るための神様の名前が書かれ、最後に「五日市尋常小学校」と書かれています。正式には船橋尋常小学校でしたが、地域ではやはり五日市の学校だということがわかります。



↑宮本国民学校のころ



↑宮本中学校といっしょのころ

昭和16年（1941）、学校名は宮本国民学校となりました。（左写真）戦争が終わって、昭和22年（1947）4月に今と同じ宮本小学校という名前になりました。昭和25年までは宮本中学校も宮本小と同じ場所（道山校舎）にありました。（右写真）

宮本中学校が今の場所にうつり、船橋小より12教室分の校舎が宮本小にうつされても児童の数は年々増え、何度も教室の建て直しをし、学校のしき地を広げてきました。教師が足りなくて、二部・三部の授業をしたり、浅間山（茂呂神社）で青空教室をしたこともあったそうです。昭和30年（1955）には宮本小の児童数はピークをむかえ、50学級、2400人をこえました。昭和30年の9月、峰台小学校が完成し、800名近い児童が移りました。

↓木造校舎の昇降口（昭和47年ごろ） 廊下（同）



階段（同）



昭和 44 年（1969）には若松小ができました。こうして二つの小学校が宮本小からわかれていきました。たくさんの卒業生を送り出した校舎でしたが、昭和 48 年には南棟、49 年には北棟、50 年には体育館が新しく完成し、今の宮本小学校へと生まれ変わりました。

↓昭和47年（1972）校舎全景



今の鉄筋校舎が建築される直前のようすです。

このころの校舎は今の運動場の北側（今のグランド側）に建っていました。

南側にあった墓地を移転し、砂山を平らにすることによって今の校地ができました。

多くの人々の努力と協力があっできました。

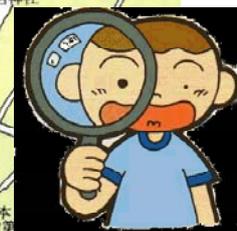
宮本小の私たちは、これまで数多くの人々にささえられながら 135 年という長い歴史を築いてきました。これからの宮本小の歴史は私たちの手で作られていくのです。

宮本小の歴史を歩いてたずねてみよう



私たちの宮本小のまわりには 135 年の歴史にふれることのできる場所がたくさんあります。ぜひ自分で歩いて歴史を感じてみよう。

【創立 130 周年記念誌をもとに作成】



※この特別号は、学校ホームページに PDF 版で掲載します。